

厚真福祉会だより

第 62 号
平成 29 年 7 月

発 行 社会福祉法人
北海道厚真福祉会
責任者 理事長 岩筋 雅弘
〒 059-1605
勇払郡厚真町字本郷 36-11
TEL (0145) 27-3111
FAX (0145) 27-3760



あつま田舎まつり

第四十五回あつま田舎まつりが
六月十七日(土)・十八日(日)
に開催されました。

十七日の前夜祭には北海道厚真
福祉会の職員もパレードに参加し
田舎まつり音頭を踊りました。

利用者の皆様は、声援を送りな
がらパレードを見学しました。

十八日の本祭では、利用者の皆
様は露店で買い物を楽しみ、焼き
鳥や焼きそばなどの好きな物を購
入し食事を楽しまれました。
メインイベントである歌謡ショー
では、演歌
歌手の山川
豊さんを間
近で見ると
とができ、
大変感激さ
れていまし
た。



運動会

第三十九回運動会が七月一日（土）に北海道厚真福祉会、家族会、厚真町社会福祉協議会共催のもと開催されました。

青空の下でボランティアの皆様が協力していただきながら、紅白玉投げ、借り物競争、ホームラン競争、巨大風船リレーが行われ、利用者の皆様や応援にきたご家族は楽しいひと時を過ごされました。



今年は白組三二〇点、赤組三〇〇点で白組が勝利しました。ボランティアの皆様、お手伝いいただき大変ありがとうございました。

総合避難訓練

五月二十四日（水）に胆振東部消防組合消防署厚真支所の職員の協力を得ながら総合避難訓練を実施しました。

利用者の皆様や職員は真剣な眼差しで参加され、二階から「滑り台」での避難も行い、普段からの訓練の大切さを確認しました。

終了後の消防職員からの講評では、大きな声で火災を伝え初期消



火への移動を早くすることや職員は個々の役割を常に把握する事を心がけて下さいと指導をいただきました。

今後も常に災害への心構えを忘れずに防災に務めていきます。

温泉旅行

六月二十一日（水）・二十二日（木）に洞爺サンパレス リゾート&スパへ温泉旅行に行ってきました。

ホテルに到着すると利用者の皆様は大浴場へ行き洞爺湖と羊蹄山を眺めながら温泉を楽しまれました。



夕食はバイキングでそれぞれ自分の好きなものを選び「お腹いっぱい！」と大満足の様子でした。

夕食後は、洞爺湖の花火を鑑賞しながら時間を過ごし、一泊二日の温泉旅行を満喫してきました。



厚真町老人クラブ 連合会演芸会

六月七日（水）に町内の老人クラブ連合会の皆様による演芸会が催されました。



今年も多くの老人クラブの皆様から歌や踊りを披露していただき、利用者の皆様は大変喜ばれ、手拍子をされたりしてとても楽しそうに聞き入っていました。

老人クラブ連合会の皆様、大変ありがとうございました。



豊松会環境整備

六月二十六日（月）に豊松会の多数の皆様が環境整備のボランティアに来てくださいました。



今年も豊松会の多数の皆様のご協力により植木の剪定、芝刈り、草取りを行うことができました。毎年ご協力いただいております豊松会の皆様、今年も大変有難うございました。

あつまデイ外出デー

六月十九日、二十日、二十一日に外出デーで苫小牧イオンへ行ってきました。



昼食はそれぞれ好きな食べ物を美味しくそうに食べられています。ご家族様も一緒に行かれとても楽しそうでした。買い物もできてとても楽しかったと笑顔で皆様大変喜ばれておりました。

北海道厚真福祉社会 地域公益活動事業

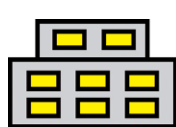
事業概要・目的

・北海道厚真福祉社会のサービスを利用している人やその家族、障害者世帯や高齢者世帯の生活を支援します。

・この事業は無料です。困ったことがありましたら、ご相談ください。

事業の具体例

- ① 大型家具・荷物の整理や廃棄等
- ② 除雪、排雪や雑草刈り
- ③ 簡単なリハビリや介護方法の助言、指導
- ④ 簡単な書類の作成や届け出
- ⑤ その他



北海道厚真福祉社会

支援・お手伝い



サービス利用者等の自宅

職員募集!

◆厚真リハビリセンター

介護職員 若干名
看護職員

◆豊厚園

介護職員 若干名
看護職員

勤務時間については、相談に応じます。

履歴書（写真付）をご持参または郵送下さい。

※詳細については、ご連絡下さい。

電話 〇二四五二七三二二一

担当 亀山

夏まつりのお知らせ

八月九日（水）

十七時から十九時まで

厚真福祉会広場にて
夏まつりを行います!

出店・演芸・お楽しみ抽選会ほか
多数の皆様のご来場をお待ちしております。

役員紹介

【役員】

理事長	岩筋 雅弘
常務理事	亀山 信夫
理事	阿部 清一
理事	加藤 恒光
理事	宮西 純子
理事	山口 清光
監事	高田 耕示
監事	中田 元次
【評議員】	
評議員	浅野 勝善
評議員	加勢 敏和
評議員	久保 壹彦
評議員	小納谷誠司
評議員	鹿間 正榮
評議員	寺坂 文秀
評議員	藤本 昭子

寄付・寄贈

〈団体〉

厚真ライオンズクラブ 様
沖縄 仁愛療護園 様
北海道厚真福祉会家族会 様
四月一日から七月十四日現在
ご厚意ありがとうございます。

編集後記

七月に入り北海道とは思えない暑さが続いております。皆様は熱中症などの対策は取っているでしょうか？

私達の施設でも風通しを良くしています。それでも暑さには慣れてしまっている今日この頃です。家の中など日陰にいても怖いのが熱中症なので、水分補給は勿論、塩分補給もしながらお身体には気を付けて下さい。

さてあつま田舎まつり、運動会を終え、八月には夏まつりという行事があります。商工会の皆様や家族会様、地域ボランティアの方々には多大なるご支援を頂きますことを、この場をお借りしてお願い申し上げます。

利用者の皆様の楽しみや生活を第一に暑い夏も頑張っていきたいと思っております。



平成28年度事業活動の概要

当法人は、「利用者の自己選択と決定を尊重し、個人の尊厳（個人の人格・人としての権利）に配慮した良質かつ安全・安心なサービスを提供する社会福祉事業の経営に努めます。」を「経営理念」にして、事業計画に基づき下記の重点事業を実施しました。

法人本部

- 1 利用者の自立支援
- 2 健全経営の実現
- 3 職場環境の充実
- 4 地域社会への貢献

厚真リハビリセンター

- 1 個別支援計画（ケアプラン）の作成、サービスの提供
- 2 施設生活（生活支援、食事、機能訓練）の向上
- 3 健康管理
- 4 協力病院・その他の医療機関との連携
- 5 社会生活上の便宜の提供、地域との交流
- 6 権利擁護・虐待防止、苦情解決及び相談
- 7 事故防止
- 8 苦情解決及び相談
- 9 サービスの評価
- 10 職員研修、研究事業、防災対策、レク活動

豊厚園

- 1 利用者個々の尊厳に配慮したサービス提供
- 2 安心、安全な生活環境の提供
- 3 自己決定権に配慮したサービス提供
- 4 施設サービス計画書の立案・実践の取り組み
- 5 職員の知識・技術向上に向けた計画的な取り組み
- 6 認知症ケアの実践
- 7 権利擁護・虐待防止の取り組み
- 8 相談・苦情対策
- 9 サービス評価の実施
- 10 防災対策、地域貢献

あつまデイサービスセンター・厚南デイサービスセンター

- 1 通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業
- 2 個別ケア（利用者個別理解、アクティビティ、満足度調査）の取り組み
- 3 健康管理
- 4 事故防止対策
- 5 感染症対策
- 6 業務・ケアマニュアルの検討会議、施設内外研修
- 7 施設内外研修
- 8 家族との連携、地域交流

あつま居宅介護支援事業所

- 1 住み慣れた地域で安心してその人らしい生活継続の支援、家族の介護負担軽減
- 2 地域包括支援センター・サービス事業所・他機関等との連携
- 3 職員研修

平成28年度決算の概要

平成29年 3 月31日		財産目録	(単位:円)
資 産 の 部			
科 目	摘 要	金 額	
流 動 資 産		431,875,746	
固 定 資 産		813,736,987	
資 産 合 計		1,245,612,733	
負 債 の 部			
科 目	摘 要	金 額	
流 動 負 債		43,013,003	
固 定 負 債		59,546,205	
負 債 合 計		102,559,208	
差引正味財産		1,143,053,525	

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	431,875,746	流 動 負 債	43,013,003
固 定 資 産	813,736,987	固 定 負 債	59,546,205
		基 本 金	217,428,283
		国庫補助金等特別積立金	239,139,153
		そ の 他 の 積 立 金	256,795,197
		次期繰越活動収支差額	429,690,892
資 産 合 計	1,245,612,733	負 債・純 資 産 合 計	1,245,612,733

事業活動計算書

科 目	金 額
介 護 保 険 事 業 収 益	356,402,176
障害福祉サービス等事業収益	268,627,863
そ の 他 の 事 業 収 益	350,000
経常経費寄付金収益	2,403,850
サービス活動収益計	627,783,889
人 件 費	411,403,670
事 業 費	92,535,123
事 務 費	85,144,884
減 価 償 却 費	40,937,952
国庫補助金等特別積立金取崩額	△16,516,404
そ の 他 の 費 用	3,311,459
サービス活動費用計	616,816,684
サービス活動増減差額	10,967,205

資金収支計算書

科 目	金 額
介 護 保 険 事 業 収 入	356,402,176
障害福祉サービス等事業収入	268,627,863
そ の 他 の 事 業 収 入	350,000
借入金利息補助金収入	
経常経費寄付金収入	2,403,850
受取利息配当金収入	256,157
そ の 他 の 収 入	8,381,222
事 業 活 動 収 入 計	636,421,268
人 件 費 支 出	412,917,870
事 業 費 支 出	92,535,123
事 務 費 支 出	85,144,884
支 払 利 息 支 出	94,392
事 業 活 動 支 出 計	590,692,269
事業活動資金収支差額	45,728,999